

私と交通安全

(岡 山) O(株) S. T (家族)

「今日、未明、トラックと乗用車が衝突する事故がありました。」

テレビを観ていて、ドキッとしました。

私の主人は、4トントラックのドライバーです。明日は我が身。いつ事故が起こるかわかりません。トラックの事故がある度、心配になります。

主人は、私から見ると、とても安全運転です。

ですが、昔からそうだった訳ではありません。ドライバーという職業に就いてからです。

昔と比べ、事業トラックの運転も厳しくなり、私が運転をしていても、安全運転をしているトラックを多く見かけます。それは、私たち一般の車から見ると、安心のひとつです。ですが、その中でも事故は起こっています。

事業用トラックの交通事故について、少し調べてみました。

事業用トラックの中で一番多いのは、追突事故だそうです。

直進中に多く、追突死亡事故が起こっている時間帯は、午前0時から午前6時の間が一番多いです。

ドライバーの方には、前車との車間距離を十分に保って頂きたいと思います。理由の中で、

「わき見をしていた」、「前をよく見ていなかった」と多くの方が言っています。

本当にそうなのでしょうか？事故が一番多い時間帯を見ると、未明や早朝が多いです。

本当は、居眠り運転をしてしまったのではと疑ってしまいます。

例えば、居眠り運転だったとしたら、それは予防できる事ではありませんか？主人も朝四時半頃には家を出ます。

遅くまで起きていた時、早く寝てと何度も言った事があります。

「眠たくなることはないの?」、「いや、眠たくなるよ。」と笑っていました。

いや、笑い事ではありません。いくら安全運転をしていても、居眠り運転をされ、追突事故をおこされてはなりません。

主人が職場からもらってきた、『居眠り防止方法』という書類を見ました。

みなさん、本当に日々睡魔と戦っているんですね。

何が自分にとって一番良いか、見つけて対策をしてほしいと思いました。

面倒かもしれませんが、配送を急がなければいけないとも思いますが、事故には、十分に気をつけてほしいです。

特に追突事故は、私自身も普段車を運転していて、後ろにトラックがいると不安になります。

自分たちが事故を起こしてしまったら、自分の命だけでなく、他の方の命もかかっているということを、忘れないでほしいです。

あと、自己点検も必要だと思います。整備不良での事故もあるようですね。

「最近、毎日念入りに日常点検しよう」と、主人が言っていました。

まずは自分からやってみようと思ったそうです。

私は、毎日点検を自分から発信していこうと思った主人を誇りに思います。

改めて、ドライバーは本当に大変なお仕事だと思いました。

とっても神経を使うお仕事です。

厳しい制限の中でやって頂いています。

主人もその中にいます。

毎日、本当にお疲れ様です。これからも、どうか安全運転でよろしくお願いします。